

経済学部経営法学科

講師

相澤 鈴之助

あいざわ すずのすけ

研究者基本情報

生 年	昭和59(1984)年
最終学歴	一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学
取得学位	修士(商学)
学位取得年月	平成22(2010)年3月
出身地	東京都
専門分野	経営戦略論, イノベーション・マネジメント論
担当科目	経営学概論IA・IB, 経営学概論IIA・IIB, 市場調査論, 経営戦略論, イノベーション・マネジメント論, 教養演習, 専門演習Ⅰ, 専門演習Ⅱ
所属学会	組織学会, 日本経営学会, 一橋商学会, 経営戦略学会, 日本商品学会
長期研究テーマ	顧客との関係が企業のビジネス・システムに競争優位をもたらす要因の検討
短期研究テーマ	企業の競争優位を持続させるための製品開発(企業間信頼を構築するための諸要因)
1年以内に発表予定の研究業績	企業間信頼の構築が製品開発プロセスに与える影響の検討

研究業績 (2018年3月末日現在)

【論文】

1	「複数技術の共存可能性ーガラス基板製造技術を事例としてー」(単)『一橋研究』第35巻第2号, 2010年7月, 33-53頁.
2	「技術の連鎖的用途拡大を実現するための製品開発ーキーエンス社の製品開発を事例としてー」(単)日本経営学会編『経営学論集第83集 新しい資本主義と企業経営』千倉書房, 2013年9月, 10頁.
3	「戦略的ポジショニングが競争優位をもたらす要因の検討」(単)『経営戦略研究』第16号, 2015年5月, 31-41頁.

【その他の執筆】

1	「岩泉町の地域経済・産業と復興施策」(共)『岩泉町の中山間地域における地域課題研究報告書』, 2017年3月, 46-56頁.
2	「RESASを活用した地域活性化施策の有効性の検討」(単)『富士大学紀要』第50巻第2号, 2018年3月, 105-114頁.

【学会発表】

1	「技術の連鎖的用途拡大を実現するための製品開発」日本経営学会第86回大会発表（於日本大学商学部砧キャンパス），2011年9月.
2	「戦略的ポジショニングが競争優位をもたらす要因の検討」経営戦略学会第15回大会（於駒澤大学深沢キャンパス），2015年3月.

【教職歴】

1	2015年4月～2016年3月 富士大学経済学部 助教
2	2016年4月～現在 富士大学経済学部 講師
3	2016年12月 岩手県立大学宮古短期大学部，集中講義「経営戦略論」非常勤講師
4	2017年12月 岩手県立大学宮古短期大学部，集中講義「経営戦略論」非常勤講師

【内外における公開講座等の講師】

1	株式会社ウェルフェアジャパン主催「模擬体験型授業」講師，於岩手県前沢ふれあいセンター，2015年11月.
2	「高大連携ウィンターセッション」講師，2015年12月.
3	第33回富士大学花巻市民セミナー(「企業活動の社会的意義—地域の未来を作るヒント」)講師「経営戦略の基本理論から考える地方創生」，2016年9月.
4	第31回富士大学北上市民セミナー(「企業活動の社会的意義—地域の未来を作るヒント」)講師「経営戦略の基本理論から考える地方創生」，2016年10月.
5	「高大連携ウィンターセッション」講師，2016年12月.
6	富士大学国際学術交流シンポジウム(「地域再構築の展望—一日中の事例検討—」)パネル報告「岩手県の地域経済再構築—岩泉町の復興施策を事例として—」，2017年7月.
7	第34回富士大学花巻市民セミナー(「まちづくりの新たな動きと『地域』の価値」)講師「イノベーション・マネジメントとまちづくり—マルカンビル大食堂再開の経営学的考察—」，2017年9月.
8	第32回富士大学北上市民セミナー(「まちづくりの新たな動きと『地域』の価値」)講師「イノベーション・マネジメントとまちづくり—マルカンビル大食堂再開の経営学的考察—」，2017年10月.